

4. インターフェース設定

イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定方法について説明します。

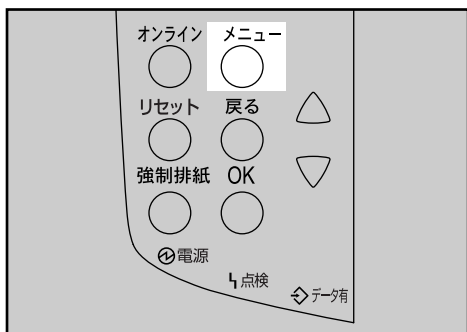
イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Network Monitor for Admin や Web ブラウザも使用できます。

★重要

- [ネットワーク設定] メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
 - 1.IPv4 セッテイ：
DHCP：Off
IPv4 アドレス：011.022.033.044
サブネットマスク：0.0.0.0
ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
 - 2.IPv6 セッテイ：
ステートレスセッテイ：ユウコウ
 - 4. ユウコウプロトコル：
IPv4：有効
IPv6：無効
NetWare：無効
SMB：有効
AppleTalk：有効
 - 5. イーサネットソクド：ジドウセンタク
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの PS3 カードを装着したときに表示されます。
- [5. イーサネットソクド] は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

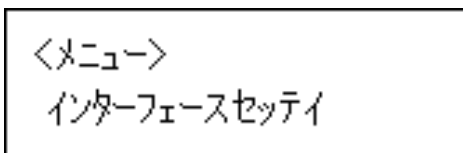
1 操作部の [メニュー] キーを押します。



メニュー画面が表示されます。

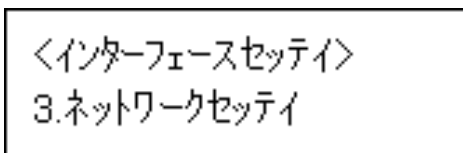
4

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



インターフェース設定画面が表示されます。

3 使用するプロトコルを有効にします。[▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

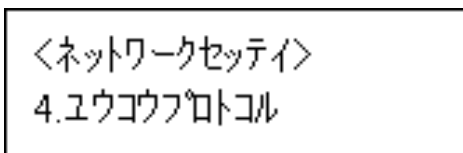


ネットワーク設定画面が表示されます。

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

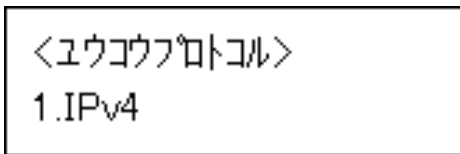
ご使用にならないプロトコルは [ムコウ] にしておくことをお勧めします。

4 [▼] [▲] キーを押して [4. ユウコウプロトコル] を表示させ、[OK] キーを押します。



有効プロトコル設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。



ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

- 6** [▼] [▲] キーを押して [ユウコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

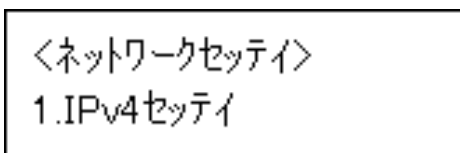


約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [ムコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

- 7** 使用するプロトコルを続けて設定します。

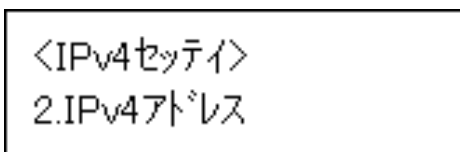
- 8** 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。
ネットワーク設定画面が表示されます。

- 9** IPv4 を使用するときには、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。[▼] [▲] キーを押して [1.IPv4 セッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



IPv4 設定画面が表示されます。

- 10** [▼] [▲] キーを押して [2.IPv4 アドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。DHCP を使用する場合は、この手順を行わずに **14**に進んでください。



現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。
設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 [▼] [▲] キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス> 011. 022. 033. 044.

- ・ [▼] [▲] キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ・ [OK] [戻る] キーを押すと、フィールドを移動します。
- ・ 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK] キーを押します。

<IPv4アドレス> 192.168.xxx.xxx.

IPv4 設定画面に戻ります。

13 IPv4 を使用するときには、IPv4 アドレスの設定と同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス] の項目を設定します。

[▼] [▲] キーを押して [3. サブネットマスク] または [4. ゲートウェイアドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ> 3.サブネットマスク

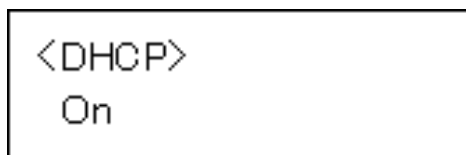
<IPv4セッテイ> 4.ゲートウェイアドレス

アドレスの入力方法は、先に設定した IP アドレスのときと同様です。

14 IPv4 で DHCP を使用するときには、DHCP の設定をします。[▼] [▲] キーを押して [1.DHCP] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4セッテイ> 1.DHCP

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

15 [▼] [▲] キーを押して [On] を表示させ、[OK] キーを押します。

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

16 [オンライン] キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

17 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

E 参照

- P.19 「お使いになる前に」
- 『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。

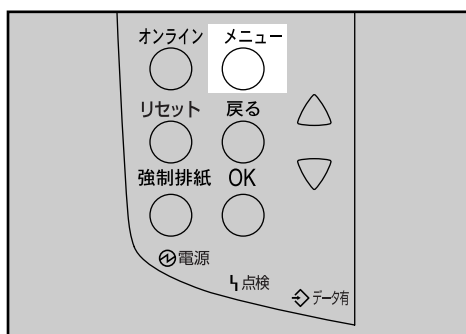
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の○印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定 (10M ハンニ ジュウ)	10BASE-T 全二重固定 (10M ゼンニ ジュウ)	100BASE-TX 半二重固定 (100M ハンニ ジュウ)	100BASE-TX 全二重固定 (100M ゼンニ ジュウ)	自動選択 (ジドウセン タク)
10BASE-T 半二重固定	○	-	-	-	○
10BASE-T 全二重固定	-	○	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	○	-	○
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	○	-
オートネゴシ エーション (自動選択)	○	-	○	-	○

★重要

- お使いの機種によっては、装着できないものがあります。各機種で使用可能なオプションについては、「お使いになる前に」を参照してください。
- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は [ジドウセンタク] を選択してください。

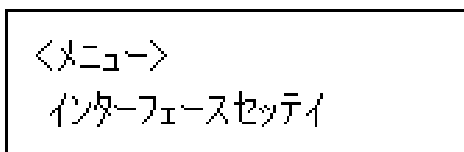
1 操作部の [メニュー] キーを押します。



AUJA047S

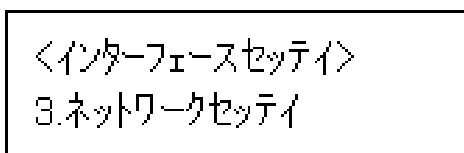
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して [インターフェースセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



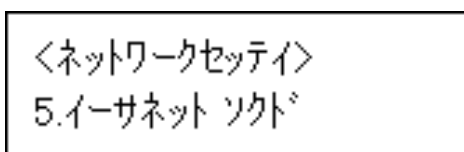
インターフェース設定画面が表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して [3. ネットワークセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。



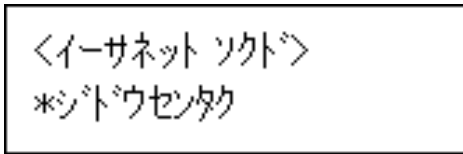
ネットワーク設定画面が表示されます。

4 [▼] [▲] キーを押して [5. イーサネット ソクド] を表示させ、[OK] キーを押します。



通信速度設定画面が表示されます。

- 5** [▼] [▲] キーを押して設定したい通信速度を表示させ、[OK] キーを押します。



約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

- 6** [オンライン] キーを押します。
「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。
- 7** システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

目 参照

- P.19 「お使いになる前に」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

